



## 富山県SDGs宣言実施状況報告書



2026年4月28日

企業・団体名 北陸電気工事株式会社

代表者名 代表取締役社長 山崎 勇志

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

1 取組み期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

## 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 電気の安定供給と安心安全な設備の提供</p> <p>【実施状況】 ・首都圏での事業拡大に向け、これまで北陸地域のみにあった外線送変電部門を東京支店に新設し、首都圏での工事案件の継続受注体制を強化しています。その結果、2025年度のグループ受注高は2年連続で過去最高を更新するなど、高い水準となりました。今後もグループ一体となり、北陸に加えて首都圏のお客さまにも、安心・安全な設備を積極的に提供していきます。 ・電力自給率の向上、環境負荷の軽減を図り、再生可能エネルギーの導入を通じて脱炭素社会の実現及び持続可能な社会の構築に貢献することを目的に、当社子会社のPT AWINA RIKUDENKO SOLAR ENGINEERING INDONESIA (略称: ARISE) がインドネシア銀行から太陽光発電設備工事を受注しました。</p>
2	<p>【目標】 低炭素社会実現に向けた提案活動の拡大</p> <p>【実施状況】 ・脱炭素社会に向けて、LED証明による省エネ提案などのリニューアル提案を実施し、前年度の件数から約10%増加の採用実績を得ました。 ・当社は、気候変動を含む環境課題への対応を重要な経営課題と位置づけ、「環境対策推進委員会」を設置しています。同委員会では、気候関連のリスクや機会を把握・評価し、環境方針や施策の検討を通じて、環境負荷の低減に取り組んでいます。その成果として、温室効果ガス排出量は2013年度比で、2025年度に約35%削減を達成しました。</p>
3	<p>【目標】 生産性向上のための人材の確保・育成</p> <p>【実施状況】 ・第63回技能五輪全国大会「情報ネットワーク施工職種」において、エントリーした当社の選手2名が、それぞれ銀賞、敢闘賞を受賞しました。 ・従業員一人ひとりが明るく、楽しく、元気よく働ける会社を目指して健康経営を推進したことが認められ、「健康経営優良法人2026(大規模法人部門)」に認定されました。 ・人財への積極投資の一環として、株式給付制度(J-ESOP)を導入しました。従業員の高い次元での挑戦を促し成果に報いるためのインセンティブプランであり、従業員の株価及び業績向上への関心が高まり、これまで以上に意欲的に業務に取り組むことを目的としております。</p>